

～少子化時代における目指すべき教育環境～  
「5年後・10年後の教育環境をみんなで考える」  
タウンミーティング報告書



令和5年12月  
見附市 教育委員会

## 目次

- 1.はじめに
- 2.タウンミーティングの目的
- 3.タウンミーティング開催日時と開催形式
  - (1) 開催日時
  - (2) 開催形式
  - (3) 配布資料
- 4.タウンミーティングでの意見・アイデア等について
- 5.アンケート結果について
- 6.おわりに

## 1. はじめに

令和5年2月3日開催の総合教育会議において、「見附市の目指すべき教育環境」について協議を行った結果、全国的な少子化が進む中、見附市においては、小規模校の特色ある教育について一定の評価があるものの、将来の教育環境に対して不安の声も聞かれることや、中学校2校がまもなく長寿命化大規模改修を行う時期を迎えるため、一部の学校や一部の地域だけでなく市内全域において、子育て世代を中心に市民の声を広く聞くタウンミーティングを実施することになりました。

令和5年9月から12月にかけて5回のタウンミーティングを開催しましたので、その結果と内容について報告いたします。

## 2. タウンミーティングの目的

タウンミーティングは何かを決定する場ではなく、少子化時代における市の目指すべき教育環境として、「5年後・10年後の教育環境をみんなで考える」をテーマに、広く市民の意見・アイデアをそのまま取りまとめ、教育委員会に報告することを目的としています。

## 3. タウンミーティング開催日時と開催形式

### (1) 開催日時

第1回	令和5年9月25日 19:00 から	今町公民館	21人参加
第2回	令和5年10月22日 10:00 から	市民武道館	13人参加
第3回	令和5年11月5日 14:00 から	中央公民館	15人参加
第4回	令和5年11月11日 13:00 から	プレイラボみつけ	20人参加 ※
第5回	令和5年12月6日 14:00 から	ネーブルみつけ	15人参加

のべ84人参加

※こども基本法に基づき第4回はこども回として小中学生が対象

### (2) 開催形式

タウンミーティングを統括するファシリテーター（集会を円滑に進行する人）として外部有識者である新潟大学教育基盤機構全学教職センターの遠藤英和客員教授に依頼し、参加者が思いを伝えやすくなるよう少人数のグループワーク形式で実施しました。

- 1 話題提起・説明（20分）
- 2 グループワーク（70分）
- 3 発表・共有（30分）
- 4 振り返り・総括（5分）



### (3) 配布資料

配布資料については以下のとおり。第4回のこども回を除き、各回とも同一の資料を使用しました。

～こどもたちのために、これからの教育環境をみんなで考える～

参加募集

# タウンミーティング in みつけ

見附市のこれからの教育環境に関する「タウンミーティング」がスタートします

【全5回開催】

## タウンミーティングとは？

「タウンミーティング」は、今後、さらなる児童生徒の減少や地区の偏在化が見込まれる中、「市の目指すべき教育環境」について、子育て世代を中心とした市民の意見などを幅広くお聞きする希望制の市民参加型集会です。全回に外部有識者であるミーティングファシリテータをお招きします。参加者が思いを伝えやすく進行します。

## 開催形式

参加者のグループワークがメインです。  
各回とも、約2時間、定員30人(5人×6グループ)程度とします。

- |                  |   |
|------------------|---|
| ① 話題提起・説明 (20分)  |   |
| ② グループワーク※ (70分) | ※ 参加者が発言しやすいように、すべてのグループに市職員が付き、進行をサポートします。 |
| ③ 発表・共有 (30分)    |   |
| ④ 振り返り・総括 (5分)   |   |

同じ内容で4回開催します。同じ人の複数回参加も可能です。(お住まいの地区や学校区等はありません)。さらに、こどもたち自身の意見を尊重するため、こども対象回を開催します。

## Check !!

- ✓ 参加には事前申込が必要です。
- ✓ 申込は[下記QRコード](#)、または裏面の[申込書](#)のFAX・郵送でお願いします。
- ✓ 各回とも申込状況によりキッズスペースを併設予定です。下記の参加申込の際にご希望をお聞かせください。



ファシリテータ

新潟大学教育基盤機構  
全学教職センター 客員教授

遠藤 英和 さん

遠藤先生は、校長職や新潟県教育委員会、新潟市教育委員会等の教育機関職や新潟大学、同大学院の特任教授を歴任され、現在は新潟大学教育基盤機構全学教職センター客員教授のほか、新潟県立大学非常勤講師に就任されています。そのほか自治体での教育懇談事業等、複数の実践経験をお持ちの学識者です。

## 開催日程・お申し込み（申込受付：7月21日から）

### 📅 第1回

9月25日(月) 19:00  
今町公民館 大集会室  
(申込期限：9月11日)

### 📅 第2回

10月22日(日) 10:00  
市民武道館 剣道場  
(申込期限：10月10日)

### 📅 第3回

11月5日(日) 14:00  
中央公民館 大ホール  
(申込期限：10月23日)

### 📅 第4回 ※2 **こども対象回**

11月11日(土) 13:00  
プレイラボみつけ  
(小中学生のみ)

### 📅 第5回

12月6日(水) 14:00  
ネブルみつけ 多目的広場  
(申込期限：11月21日)

※1  
参加申込は、QRコードを読み取り、申込フォームに必要事項を入力してください。  
郵送・FAX申込も可能です。



※1 お住まいの地区や学校区等に関わらず、どの回にも参加を申し込みます。

※2 第4回のこども対象回は、小中学生のみが対象です。別途ご案内する予定ですが、QRコード(ノ)および申込書でも申し込みできます。

※3 各回とも、開会の30分前から受付を開始します。

【主催・お問い合わせ】見附市教育委員会教育総務課 ☎62-1700 (内線410)

2023.9.25 タウンミーティング

～少子化時代における目指すべき教育環境～

5年後、10年後の教育環境をみんなで考える

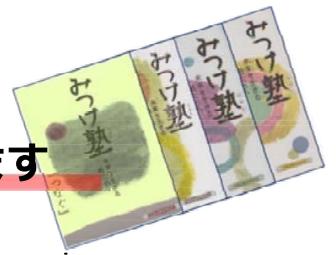
見附市教育委員会

見附は今、「個が輝くとき」 教育創造都市“みつけ”をめざして

## 基本理念

ふるさと見附を愛する子どもの育成を目指します

世に役立つことを喜びとする子どもの育成を目指します



## 基本方針

- 子育て環境の充実
- たくましく生きていく「生きる力」の育成
- 地域の人材と資源を活用した教育の充実
- 快適な学びの空間、充実した教育環境の整備

共創郷育の推進



わくわく体験塾

みつけ18年教育

コミュニティ・スクール

# 5年後、10年後の教育環境をみんなで考える

## 様々な意見・要望が寄せられています

ICT教育の充実を



冬の通学路の安全対策を



ユニバーサル対応を推進して



同級生が少なくて不安



部活動はどうなるの



学区を変更して



3/18

# 教育環境に関するタウンミーティング開催の背景

## 加速する少子化にともなう課題

### 背景

### 少子化に伴う級数や児童生徒数の減少、偏在

- 小学校 小規模校の取り組みへの評価の一方で、保護者からの不安の声も
- 中学校 中学校2校（今町中・南中）老朽化に伴う大規模改修の予定



市全域での目指すべき教育環境の検討にあたり  
子育て世代を中心に市民の声を聞く**タウンミーティング**開催

**5年後、10年後の子どもにどんな学校で学ばせたいですか**

4/18

# 市が取り組む子育て施策 子育てするならやっぱり見附

## 働きながら育てられる環境整備

- ▶ 保育施設・放課後児童クラブの充実
- ▶ 子育てしやすい職場づくりの支援



## 出産・子育てに対する負担軽減

- ▶ 多子世帯への学校給食費補助
- ▶ 予防接種・不妊治療の支援

## イベント、遊び場の確保、移動のしやすさ

- ▶ 天候に左右されず、身体を動かせる屋内施設の開設
- ▶ コミュニティバスの中学生以下無料化
- ▶ 駅周辺に中高生を中心としたにぎわいの創出

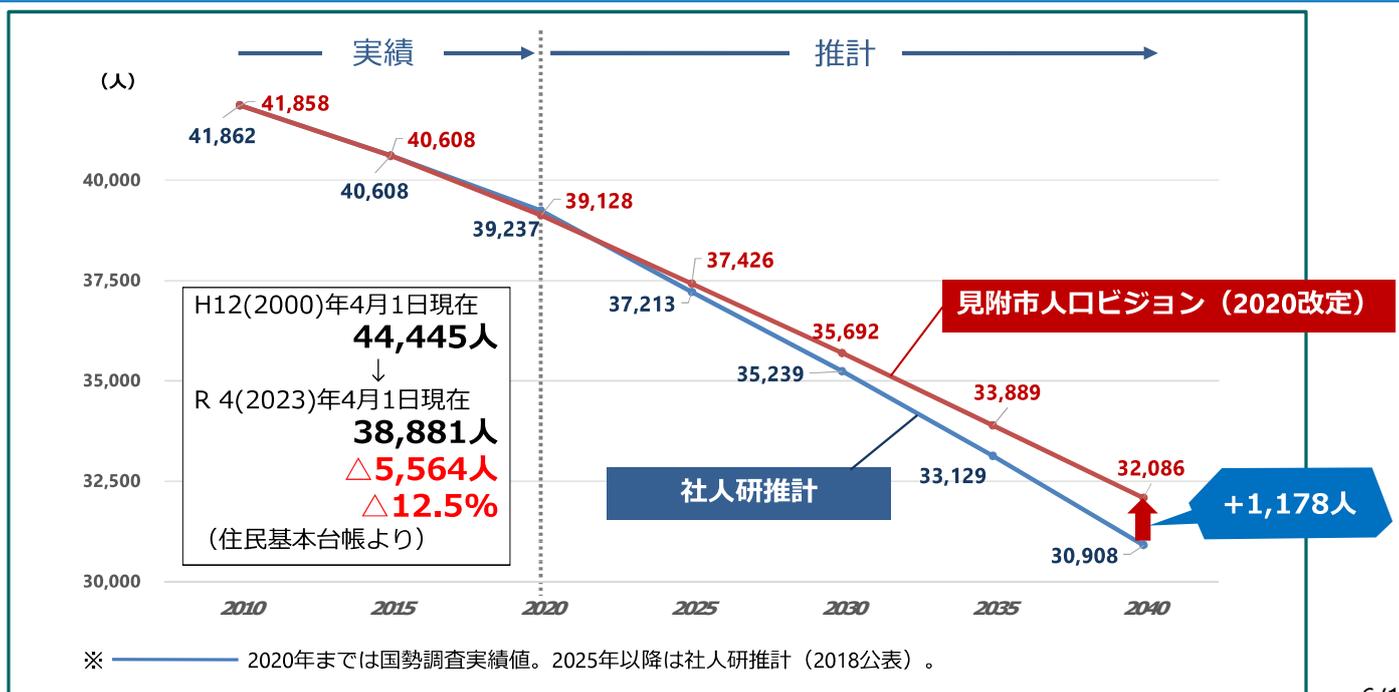


## 地域の支え

- ▶ コミュニティによる見守りの創出
- ▶ 中学生スポーツ文化活動の選択肢確保（部活動地域移行）

5/18

# 見附市の人口の推計と目標



6/18

# 新潟県の小中学校の状況

## 児童生徒数の推移

出典：新潟県統計年鑑

単位：人

	平成12年度(2000)	令和4年度(2022)	増減数	増減率 %
小学校	148,875	101,894	△46,981	△31.6
(見附市)	2,765	1,851	△914	△33.1
中学校	84,473	52,709	△31,764	△37.6
(見附市)	1,602	971	△631	△39.4

## 学校数の推移

単位：校

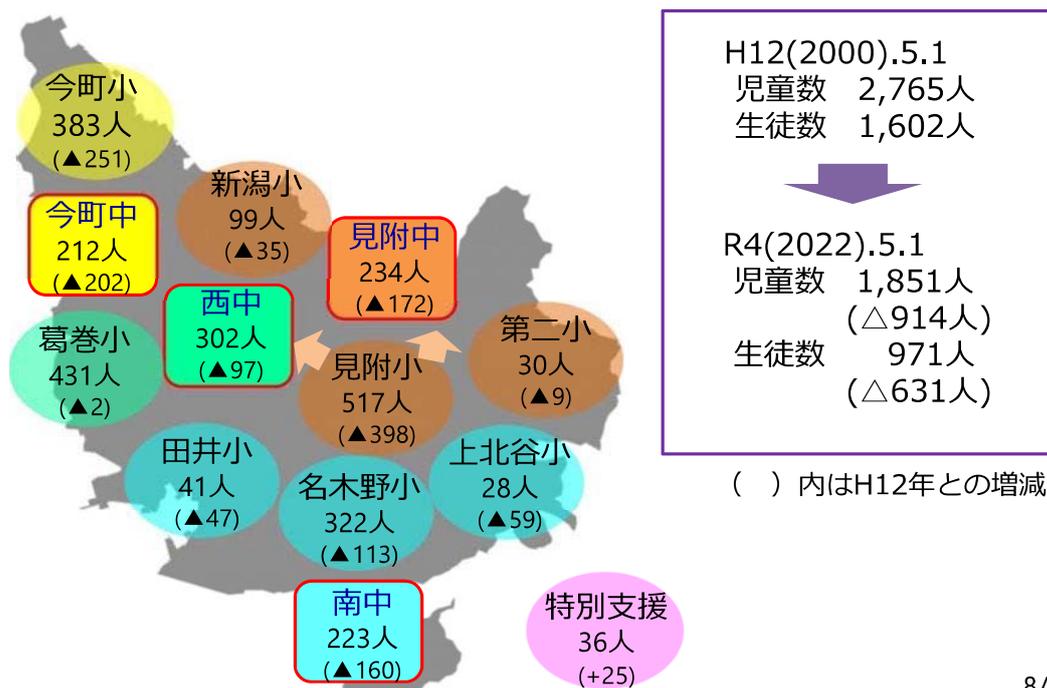
	平成12年度(2000)	令和4年度(2022)	増減数	増減率 %
小学校	645	441	△204	△31.6
(見附市)	8	8	0	0.0
中学校	255	230	△25	△9.8
(見附市)	4	4	0	0.0

7/18

## 見附市の小中学校の状況(R4年度)

普通学級	H12	R4	増減
見附小	26	17	△9
第二小	4	3	△1
名木野小	12	12	0
田井小	6	4	△2
葛巻小	13	15	+2
新潟小	6	6	0
上北谷小	6	3	△3
今町小	19	12	△7
<b>小学校計</b>	<b>92</b>	<b>72</b>	<b>△20</b>
見附中	11	7	△4
南中	11	6	△5
今町中	12	7	△5
西中	11	9	△2
<b>中学校計</b>	<b>45</b>	<b>29</b>	<b>△16</b>

赤字は複式学級

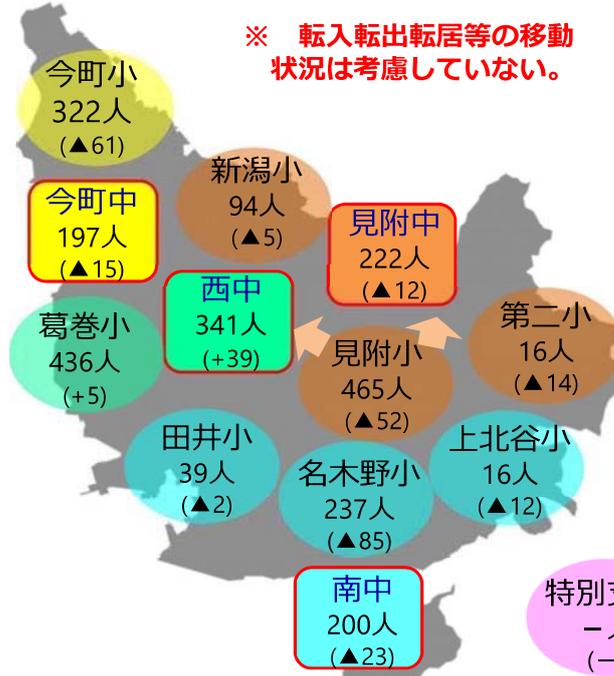


8/18

## 5年後の見附市の小中学校の状況(R9年度)

普通学級	R4	R9	増減
見附小	17	16	△1
第二小	3	3	0
名木野小	12	9	△3
田井小	4	4	0
葛巻小	15	14	△1
新潟小	6	6	0
上北谷小	3	3	0
今町小	12	11	△1
<b>小学校計</b>	<b>72</b>	<b>66</b>	<b>△6</b>
見附中	7	7	0
南 中	6	6	0
今町中	7	6	△1
西 中	9	11	+2
<b>中学校計</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>+1</b>

赤字は複式学級



H12(2000).5.1	児童数 2,765人	生徒数 1,602人
↓		
R4(2022).5.1	児童数 1,851人	生徒数 971人
↓		
R9(2027).5.1 推計※	児童数 1,625人	生徒数 960人
	(△226人)	(△11人)

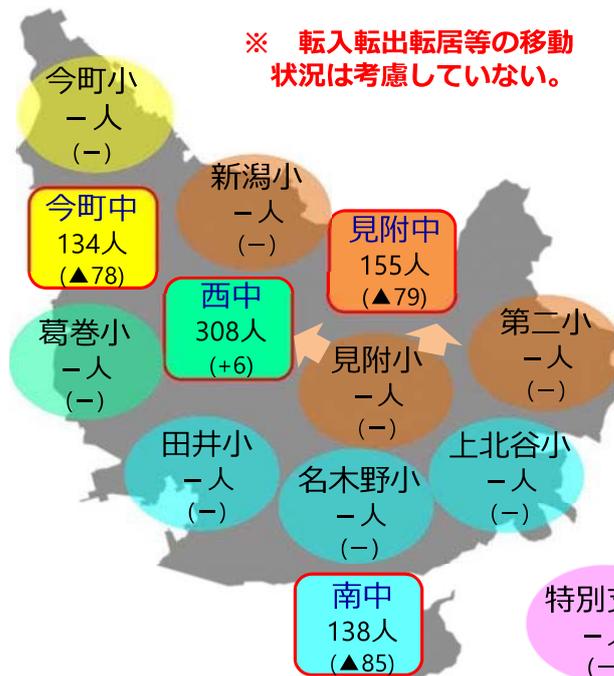
( )内はR4年との増減

9/18

## 10年後の見附市の中学校の状況(R14年度)

普通学級	R4	R14	増減
見附小	17	-	-
第二小	3	-	-
名木野小	12	-	-
田井小	4	-	-
葛巻小	15	-	-
新潟小	6	-	-
上北谷小	3	-	-
今町小	12	-	-
<b>小学校計</b>	<b>72</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
見附中	7	7	0
南 中	6	6	0
今町中	7	4	△3
西 中	9	10	+1
<b>中学校計</b>	<b>29</b>	<b>27</b>	<b>△2</b>

赤字は複式学級



H12(2000).5.1	児童数 2,765人	生徒数 1,602人
↓		
R4(2022).5.1	児童数 1,851人	生徒数 971人
↓		
R14(2027).5.1 推計※	児童数 -人	生徒数 735人
	(-人)	(△236人)

( )内はR4年との増減

10/18

## 児童生徒数が少なくなることの課題①

### (1) 学級数や教職員数が減ることによって学校運営上の問題が顕在化

- ・ クラス替えできず人間関係が固定化
- ・ クラス内で男女の偏りが生じる
- ・ 運動会、遠足、修学旅行等の集団行事の実施に制約
- ・ スポーツ実技や合唱・合奏などが困難
- ・ 授業で多様なものの考えを引き出しにくい
- ・ 配置される教職員が少なく業務が増す
- ・ 中学校は免許外指導（専門科目以外）の教科がでる

県教職員配置基準 単位：学級、人

学級数	小学校	中学校
3	5	8
6	8	11
9	12	16
12	15	21
15	18	24
18	21	30

※校長、教頭を含め、養護・栄養教諭、事務職員を含まない

国社数理英の5教科は週当たり時数も多く、1人体制では難しい。  
9教科+5教科+校長・教頭=16人がそろって9学級以上が望ましい。

11/18

## 児童生徒数が少なくなることの課題②

### (2) 児童生徒への影響

- ・ 社会性やコミュニケーション能力が身につけにくい  
集団の中で自己主張をしたり、他者を尊重する経験を積みにくい
- ・ 協働的な学びの実現が困難
- ・ 切磋琢磨する環境の中で意欲や成長が引き出されにくい
- ・ 教員への依存心が強まる可能性がある



12/18

## 学校の適正規模 関係法令

### 学校教育法施行規則

第41条 小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、**地域の実態その他により特別の事情のあるときはこの限りでない。**

第79条 第41条から第49条まで、第50条第2項、第54条から第68条までの規定は、中学校に準用する。

### 義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令

第4条 二 通学距離が、小学校にあつてはおおむね4km以内、中学校にあつてはおおむね6km以内であること。

### 公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き H27 文科省 (望ましい学級数の考え方)

- ・小学校では、1学年2学級以上（12学級以上）あることが望ましい
- ・中学校では、少なくとも9学級以上を確保することが望ましい

13/18

## 見附市立学校整備の基本方針

- (1) 小学校は地域住民の心のよりどころとして、児童数の極減により、複式学級とならない限り、内容を整備して温存する。
- (2) 中学校については、その特性にかんがみ、適正規模に統合整備して、教育効果の向上をはかる。

昭和42年 下林小と坂井小を今町小へ統合

昭和43年 新潟中を見附中に統合

昭和54年 北谷中と上北谷中を統合し見附中の一部を分離して南中学校を新設

昭和61年 葛巻中と見附中の一部を分離して西中学校を新設

14/18

# すすむ施設の老朽化



**名木野小**  
(S49年築)  
プール壁面老朽化により修繕せず、市民プールを使用して授業を実施。



**南中**  
(S53年築)  
特別教室棟屋上煙突コンクリート劣化・損傷。

**今町中**  
(S51年築)  
生徒玄関 タイル剥離・不陸により通行に支障。



**南中**  
(S53年築)  
体育館外壁 コンクリート爆裂による鉄筋露出。



維持補修費 (小中特支校) 12,747千円(H12) → 20,903千円(H20) → 48,896千円(R4)

出典：地方財政統計調査

15/18

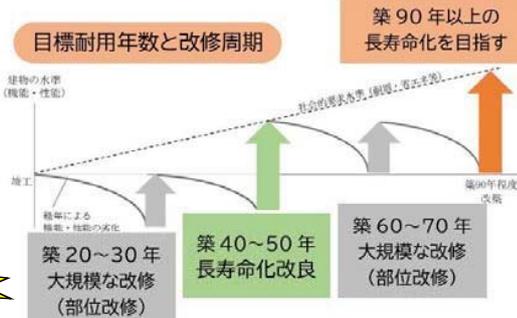
# 長寿命化計画

R2年度に「見附市公共施設等総合管理計画」の個別施設計画として「学校施設長寿命化計画」を策定。

↓  
機能・性能レベルの維持向上と、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図ります。

○実施計画 (6年毎に見直し) **近年の物価・人件費高騰により事業費大幅増の可能性も!**

年度	長寿命化事業	部位改修
R2		
R3		概算0.5億円
R4		田井小学校
R5	名木野小学校	
R6	見附小学校	概算14.4億円
R7		概算2.0億円



小学校	建築年	築年数
見附小	H 5	30
第二小	S56	42
名木野小	S49	49
田井小	H 5	30
葛巻小	H11	24
新潟小	H 8	27
上北谷小	H14	21
今町小	H21	14
中学校	建築年	築年数
見附中	H 1	34
南中	S53	45
今町中	S51	47
西中	S61	37

長寿命化事業：構造躯体の劣化防止、耐久性向上  
部位改修：経年による機能・性能の劣化を回復

16/18

## 持続的で魅力ある学校教育のための取組

### 見附市の小規模校での取組み

#### (1) みつばプランによる交流活動

三校合同による自然教室、フットサル教室、オンライン授業などの交流活動を実施することで協調性・多様性を育む。



#### (2) オープンスクール

小規模のよさを生かしたきめ細やかな指導を希望する場合、他の学区からの転入学が可能。

### 他市での取組み

#### (1) 学校選択制 (東京都杉並区など)

一定の地域内で、通いたい学校を自由を選べる制度。

#### (2) 小中一貫教育校 (三条市など)

義務教育9年間を連続した期間と捉え、発達段階に応じた一貫性のある学習指導を行い、小中学校が協働して継続的に教育活動を行う。

#### (3) 山村留学 (粟島浦村など)

自然豊かな農山漁村に、小中学生が一年間単位で移り住み、地元小中学校に通いながら、さまざまな体験を積む。



17/18

みなさんは、**少子化時代**における見附市の目指すべき教育環境について、5年後10年後の子どもにどんな学校で学ばせたいと考えますか？

## 4. タウンミーティングでの意見・アイデア等について

各回で参加者からいただいた意見等は以下のとおりです。

### 第1回 R5.9.25 今町公民館

#### Aグループ

##### 教育環境

- ・ ICT 教育が進まない
- ・ ICT
- ※全世帯のネット環境が整わない
- ・ 自治体の費用補助

##### 少子化

- ・ 教員が足りない
- ・ 教員が減少傾向
- ・ 先生の数が少ない
- ・ 部活動地域移行
- ・ 児童・生徒を見きれない
- ・ スポーツの人数確保
- ・ 中学校 部活動少ない
- ・ 部活動が少ない
- ・ いつも同じ顔ぶれ
- ・ 小中一貫教育⇒良い案だと思ったが、人間関係が固定化、あまり良くないかも
- ・ 小さな学校ははじめられると逃げ場がない（クラスが1つしかない）
- ・ 学校の統合、小中一貫教育
- ・ 小中一貫校の検討は

##### 目指せ市野坪

- ・ 開発を進めたいが空家対策に相反する
- ・ 企業誘致＝農地の開発（有効利用）

##### 教室が足りない

- ・ 児童数が増えて教室が足りない
- ・ 学区再編

##### 老朽化

- ・ 学校統合、建設
- ・ 学校老朽化
- ・ 公園・校庭 遊ぶことが限定されている
- ・ 校舎が古い
- ・ 校舎が古い（今町中）

##### 通学の困難さ

- ・ 徒歩以外の通学手段を確保する（バス…タクシー…）
- ・ コミュニティバスの無料券が配られた  
→学区にバス停がどこにもない!!
- ・ 登校、下校 環境整備
- ・ 統廃合による通学の困難



## **Bグループ**

### **通学**

- ・自転車通学は希望制

### **人数**

- ・市内全域での交流（イベント、行事）
- ・子どもの人数多い、少ないのメリット、デメリット
- ・同級生が少ないのはさみしい？（小規模校卒業生の卒業時のことば）
- ・1クラスの人数が少なく、せまい人間関係

### **老朽化**

- ・施設老朽化、修繕費用がかさむ、学校その他公共施設、人口減少の中税金でまかなっていけないのか不安
- ・お金の使い方
- ・小中一貫校で広い校舎、グラウンドを

### **部活動**

- ・部活のあり方
- ・部活動 多くのスポーツでみつけが少し遅れている気がします…（施設・選択肢が少ない、少子化）
- ・部活の種類が少ない
- ・部活の種類が少ない

### **教員不足**

- ・教員不足（産休育休のためなど）
- ・教員不足
- ・市独自の教員追加配置（少人数学級実施）
- ・教員を増やすために統廃合
- ・教員を増やす
- ・不登校児童生徒が多い（発達障害等で教室に入れない子どもを含む）
- ・少人数学級希望!いろいろ（多様性を認める受け入れる時代）な子どもがいる、先生が対応しきれない)
- ・特別支援の必要な児童、生徒に対応するスタッフの増員
- ・教員を増やす!教員一人当たりの負担を減らす→質が向上!→人口が増える!
- ・教員の労働環境改善（少人数学級、指導以外の業務のアウトソーシング
- ・学校の垣根を越えて行事や部活を集約→業務の負担が減る?
- ・ペーパーワークの削減（報告やアンケート、外部からの要請、コンクールとか

### **給食**

- ・今のところ不満はないが、栄養・安全とうの面からもう少し充実させたい、保護者負担が増えてもよい

### **居場所**

- ・夏休み、冬休み等小学4年生以上の子の居場所が不安（プレイラボだけ?プレイラボは安全?)

## Cグループ

### 学校規模（児童・生徒数）

- ・12学級ほしい→2クラスを維持
- ・小規模→弾力的にまとめる
- ・生徒数均等化を目指すべきなのか？
- ・小学校は小規模校が増えてもよいと思う。ダメ？

### 通学

- ・小学校 徒歩3km、中学校 徒歩4km
- ・スクールバスなぜ1校だけしかないか
- ・スクールバスほしい
- ・統合したときに通学手段はどうするか←課題

### プール・施設

- ・体育館にエアコン付けてほしい
- ・グラウンドに日陰になるテント etc.
- ・全校市民プールでも良いのでは？（SCバス利用して）
- ・プール心配←直さないのでは
- ・エアコン設置（普通教室以外）

### 地域との連携（人材・場所・行事）

- ・人材不足？←見てくれる、教えてくれる
- ・放課後に過ごせる場所が少ない
- ・学童クラブを増やしてほしい
- ・地域毎に行事、特色など教わり良いと思います

### スポーツ環境

- ・子どもが少なく、できないスポーツがある
- ・スポーツしやすい環境を用意してあげたい

### 学校の特色・個性

- ・学童、図書館、小中学校→一体化
- ・小規模校→個性あるオープンスクールに。〇〇に特化した学校造りをする
- Ex) ・不登校のない学校
- ・スポーツの学校
- ・コンピューターの学校 etc
- ・特色、個性をいかした学校づくり

### 子育てしやすい環境・商業の活性化

- ・商業の活性化→子育てしやすい地域環境作り

### 市制・統廃合

- ・合併、統廃合など住民アンケートをとってみる

### ICT教具

- ・タブレットの持ち帰り→Wi-Fiないと宿題できない

### スクールバス・スポーツ 1校ではできない→まとめる、集約

## Dグループ

### 学区

- ・学校の選択（学区の選択）
- ・子どもや親が学校をえらべる
- ・学校選択制もあってもよいが、理由による（人気投票になってしまうと良くない）
- ・ルール必要（選択）

### 施設

- ・学校が比較的古い
- ・子どもの数が減っていることや校舎の老朽化が進んでいるということを改めて感じることができました。選択できるといい
- ・プールは外部のもの（市のもの、中田スイミングなど）を使うはよいと思います。市のプールや中田スイミングも少子化で使ってもらえるとよいのでは
- ・プール以外でもプレイラボなど、よい施設をどんどん使う。学校の設備を最小限に
- ・民間の施設、市の施設を積極的に使う
- ・合同で交流できる施設（集まる）

### 活動

- ・小規模校と大規模校との交流を
- ・小学校、中学校の児童数の差
- ・葛巻小が子供がいっぱいでうらやましい、友達をいっぱい作ってほしい
- ・小規模学校の良さもあり、求めている人もいるので小規模学校もあっていい

### 通学

- ・遠くでも通いやすいようにバスが出るといいな。今小中はバス無料をあげているので
- ・通学の課題 バスを出すならバスの確保、人件費が必要 通学路の整備費用 見守る人の確保
- ・登下校の通学路の整備
- ・スクールバスの人員
- ・地区の役割（課題）
- ・固めて通学できる安心感
- ・中高一貫校があったらいいな



## 第2回 R5.10.22 市民武道館

### Aグループ

#### 学用品

- ・タブレット端末の活用
- ・教科書は学校に置く
- ・学習アプリを活用し持ち物を減らす
- ・ランドセルの軽量化
- ・登校カバンの自由化 リュック（葛巻小みたいに）
- ・教科書とドリルの廃止！タブレットだけでいい
- ・見附市全校で統一したカバンを作ってみては？（使うは自由で）

#### 通学

- ・登校
- ・送迎 スクールバス
- ・通学路の明確な標識
- ・マイクロバスで登下校できないか
- ・親の送迎
- ・冬の通学路、集合場所の除雪
- ・自転車通学→バス通学へ
- ・学区送り コミュニティーバスの活用
- ・学区止まり バス停のあるスクールバス
- ・学校ごとのスクールバスで送迎する
- ・スクールバスが出てくれば見守り隊や親の負担も減ると思います
- ・市のコミュニティーバスを活用できないか



#### 学区

- ・学区再編
- ・↑送迎が問題なくできれば学区も再編できる
- ・人数が少ないほうがいろいろ体験できる
- ・子どもに合わせて学校が選べるかも
- ・部活動の 教える人、参加者
- ・支援のあり方で不登校になるお子さんも
- ・学力 学校だけでは足りない、塾へ行く
- ・見守り隊が数年後減少しないか
- ・防犯
- ・防犯カメラの増設
- ・防犯マップ

#### 施設

- ・学校、施設の老朽化
- ・室内プールでプール授業できないか？

#### 遊び場

- ・子供の遊び場の確保
- ・各地区にプレイラボのような施設を

給食時間が短い

## Bグループ

### 交通

- ・交通の便（移動のしやすさ）
- ・大雪でスクールバス来なかった（上北谷地区）
- ・コミバス利用できるようになるといい（送迎）
- ・小さい車（普通免許）を活用

### 施設

- ・子供や親が安心して通える環境を整備すること（老朽化。トイレ。通学等）
- ・子供の命が関わっているので、学校の老朽化一番問題だと思います。お金のことや合併に関わってくるので難しいなと思った
- ・トイレ洋式化してほしい
- ・老朽化大丈夫か心配
- ・安心安全な環境
- ・新しい施設に集める

### 教員不足

- ・先生が少なくなると大変
- ・先生が少ないと専門外の教科を教えることに

- ・子供の頃中学統合 少子化進んでいる
- ・少子化→若い子が見附にずっと住みたいと思うように

↓

高校・大学進学 of 定期代の補助

↓

見附で働く・住むだと定期代の返却しなくて良い みたいな

- ・小学校高学年も学童利用したい
- ・プレイラボできてよかった(遊ぶ場所)
- ・小規模校は地元と関係深い
- ・複式学級って何?→先生大変
- ・部活動維持できるか

## Cグループ

見附市としての目標 見附市としてこんな学校を作りたい! こんな子供を育てたい!

そのための手段のひとつ

- ・小学校の統合
- ・統廃合(小学校)
- ・スクールバス(登下校)増やす

### 教員不足・質

- ・教員不足・教員の質
- ・教員不足

- ・小規模校の問題点
- ・お金・人→両方不足
- ・質⇔満足度

課題のひとつ(手段)

↓

### 満足度アップ(優先すべきこと)

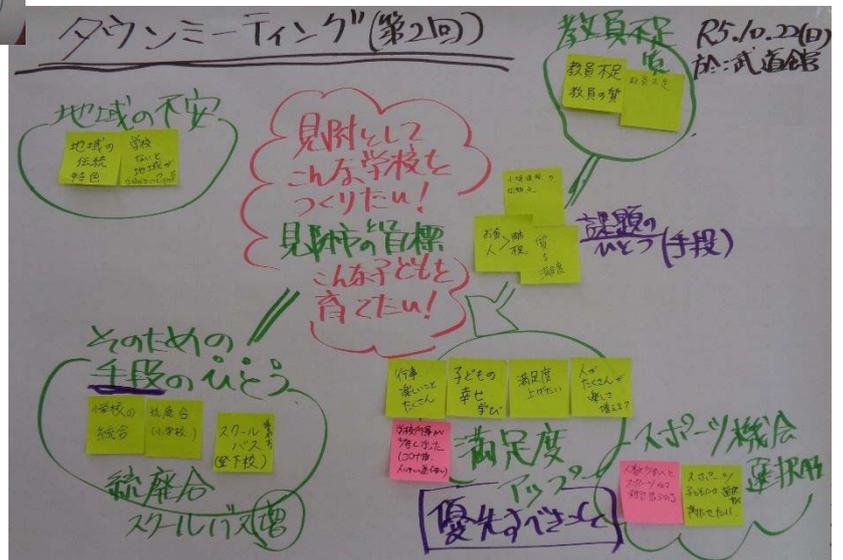
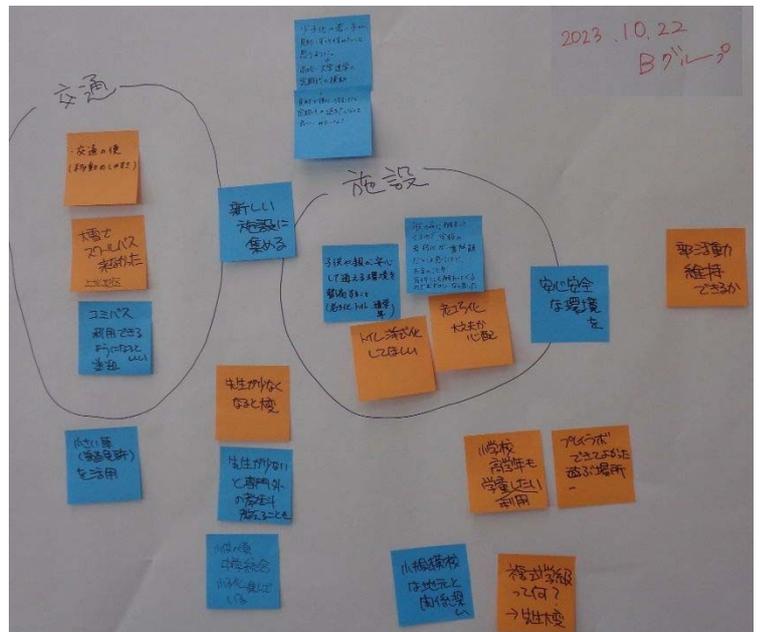
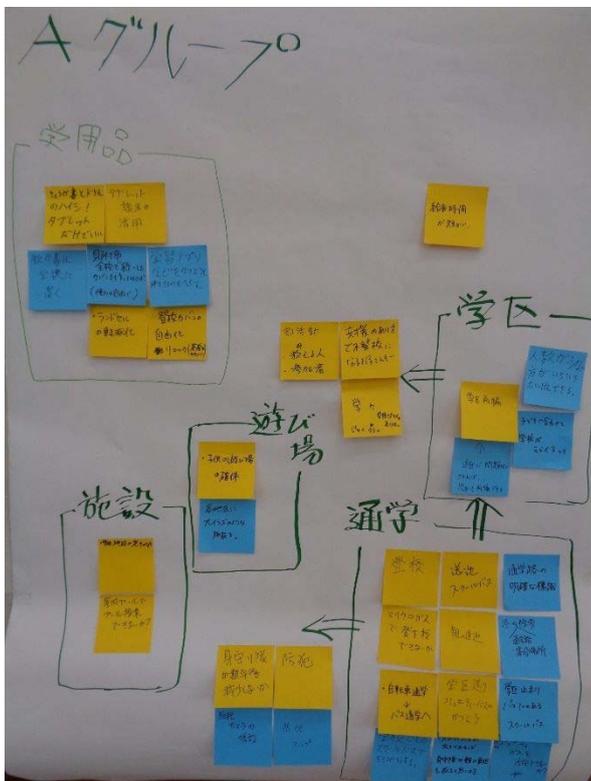
- ・行事・楽しいことたくさん
- ・子供の幸せ・学び
- ・満足度上げたい
- ・人がたくさんが楽しさ増える？
- ・学校行事が少なくなった(コロナ後人いなくて戻れない)

### スポーツ機会せんたくへ

- ・人数少ないとスポーツできる種目限られる
- ・スポーツ 子供には選択肢を持たせたい

### 地域の不安

- ・地域の伝統、特色
- ・学校無いと地域が？→学校無くても活性化する



### 第3回 R5.11.5 中央公民館

#### Aグループ

##### 学区再編

- ・児童、生徒数のバラつきが大きい
- ・部活楼の今後
- ・小中一貫校
- ・幼少中一体化 } +老人ホーム
- ・小規模校の良さはなくしたくない
- ・学区自由に選びたい
- ・中学の部活動
- ・選択肢多くしてほしい
- ・葛巻小、西中はなぜ減り方が緩いか

##### 安全な通学

- ・冬期の通学路
- ・塾に通う前提で授業
- ・夜間見てくれる病院ほしい
- ・ボランティアの活用

#### Bグループ

##### 移動手段、通学環境

- ・学校を一つに、バスで回遊しコスト削減
  - ・色んな移動手段の検討
  - ・路線バスで通学できない、コミュニティバスは困難地区まで来ていない  
※冬期通学をどう通えばベストなのかわからない
  - ・登下校サポート
  - ・通学のバス等の利用距離制限の解除、通いづらさで判断
- シルバー世代の協力  
民間企業の協力

##### 規模・人数

- ・大勢の中でもませたい。スポーツ面
  - ・学校の個性を選べる
  - ・学区の再編、合意形成が難しい
  - ・少人数の学校、きめ細かい
  - ・目が行き届くのが小規模の学校の良いところ
- 学校選択制

##### 授業環境

- ・教員免許を持たない有識者から授業してもらう
  - ・潜在教員の活用
  - ・ユーチューバーを先生にして先生の少人数化をカバーする
  - ・授業のオンライン化(先生をオンライン化する)
  - ・外部講師(ユーチューバー等の授業)
- 魅力ある学校

## 教員(教員人材確保)

- ・学校の先生の責任範囲はどこまで？
- ・教員不足

## 特色 PR

- ・学力面でのアピール

## Cグループ

### ★やさしい絆のまち・みつけ★

目標：見附を離れたくない

- ・子育てするならやっぱり見附(障害児本人その家族の居場所)

↑

訴える環境(子・親の居場所)

- ・誰かに訴える環境作り
- ・訴えが一人のため。はじかれる
- ・周りの友達に支えられる

解決、相談の場

- ・保護者間の連絡手段(名簿→LINE)
- ・先生が間に入った方がよい場合も
- ・支援する側も線引きが必要(他がおろそかに)

障害だけでなく多様性を受け入れない！

- ・見附は障害児受入れ断りがある。保育園 他市との違い
- ・障害を持つ幼保園児いけ入れてくれる場(ex. どんこ保育園)
- ・診断つくと入れない(ネウボラ)
- ・障害があるへ行けるところが制限される

いじめも…

- ・いじめ

解決するためには

- ・意見を受け入れてくれる人、場 できる、いつまで できない、なぜ
- ・訴えを同調してくれる人と場
- ・コミュニケーション

子供が減ると…心配なこと

- ・子供が減ると限られてしまう、部活やクラブ活動、登校班
- ・子供の数が減少 複式化

施設の老朽化・悪化

- ・長寿命化 子供が減っているのに改修していいの？
- ・学校の校庭グラウンドの環境が悪い
- ・学校が老朽化しても建て替えができない

## Dグループ

### 先生

- ・ 中学校の先生と小学校の先生の違い
- ・ 話を聞いてくれる先生
- ・ 中学校の先生が少し乱暴
- ・ 対人としてのコミュニケーションの機会増
- ・ 人の不足(?)

### 施設

- ・ 中学校のプールが古い(今町中)
- ・ グラウンドの水はけが悪い
- ・ 夏が暑すぎる、危険だ
- ・ エアコン整備
- ・ 安全

### 防犯

- ・ 防犯
- ・ 地域まきこんで
- ・ 安心
- ・ 学区の整備

### 魅力アップ

- ・ 施設の充実
- ・ 校内に子供たちの好きな場所がある
- ・ 行事たくさん
- ・ 課外授業
- ・ 子供に聞く
- ・ 体育祭、文化祭、音楽祭、〇〇〇〇大会 少なくなっている

### 部活

- ・ 部活動がどんどん減る
- ・ 部活の人数が少ない



第4回 R5.11.11 プレイラボみつけ 【曼荼羅チャート】

Aグループ

今ある校則や行事が本当にいるのか考える		決めた後のことを考える	違う方法を試してみる		例えば修学旅行で、京都や奈良といった人気の場所じゃなく、その県のほかの良さを探してみる		話し合いが苦手な人もいると思うから、紙やタブレットを使って意見交換をする	実際に言わなくても、紙とかに書いて匿名で意見を出す
	自由になりすぎない 何でもありじゃない 話し合っってルールを決める		一度どんな常識があるのか考える 常識のままのメリット、常識にとらわれないときのメリットを考える (デメリットも考える)	常識にとらわれない	インターネットとかで世界のめずらしい学校を調べたりして、視野を広げる 新しく考える		生徒の意見を尊重・聞く場 意見しやすい場 1人1人の意見	みんなの前だと話づらいことなどは、アンケートなど紙に書いたりしてもらおう
何かを変える分、元々あったルールをしっかり守る		1人1人の「自由」とは何か、どこまでが自由かを考える						タブレットを使って意見を言えるように
			自由になりすぎない 先生達じゃなく生徒達でどんなできそうか話し合ってみる (クラスなどで)	常識にとらわれない	意見を話し合える場所 周りを気にしないで意見を出せる場所作る (はずかしい) 精との意見を尊重する (意見を聞く場)			
				生徒が自分達で決められる学校				
			学校にいる人全員がすごしやすい これと決める前に何のために変えるのか考える もともとあった校則は何のためにあったか話し合う	決めた後のことを考える (振り返る)	生徒だけでなく先生方の意見も聞いてみる 先生たちも意見を出して一緒になって話せる			
							先輩に今間のど校則や決まりについて、どう思っていたのか聞いてみる場がある	生徒以外の人にも意見を聞けるようにインターネットを活用
	何のために変えるのか そもそも何のために校則があるのかを話し合う			決めた後のことを考える 振り返る			生徒だけでなく先生や他の人の意見を聞く	
						先生・地域の人を呼んで話し合いをする機会を作る		その学校を卒業したお兄ちゃん・お姉ちゃんがいる生徒に聞いてもらう

その他の意見

この4つの意見を集約し、1テーマとした

- ・髪型の指定や制服がない学校(男女の違い) 校則 生徒が主体の学校
- ・家でも授業が受けられる学校(病気などで長期休んだ時) 生徒が自分達で決められる学校
- ・修学旅行の行き先を自由に決められる学校
- ・授業に集中しやすい 特別教室エアコンなし

Bグループ

			意見箱みたいなものを設置する	生徒の交流の場を増やす	先生よりも生徒が中心になる		広い図書室がある	
	効率よく授業をして時間を作る	全員に配られているタブレットを最大限活用する		みんなが意見を言いやすい雰囲気		ベルマークを頑張る	設備が良くてきれいな学校 すごい施設がそろっている学校	全校生徒が掃除をしっかりとる
	パソコンを使って授業回数を増やす					暖房施設の充実	掃除されていない場所を見つけたら掃除をする	
	なんでその校則があるのかを先生から説明してもらう	どんな校則を変えたいか、生徒が意見を言える場を作る	効率よく授業をして時間を作る	みんなが意見を言いやすい雰囲気	設備が良くてきれいな学校	球技大会を増やす		クラス単位のイベント
	校則が少ない学校 校則がない学校 校則が厳しくない学校		校則が少ない学校 校則がない学校 校則が厳しくない学校	先生や全校のみんなが仲の良い行事の多い学校	イベントをたくさん作る		イベントをたくさん作る	
なんで隣のクラスに行くとダメなの？		不明な校則がある	週休3日の学校	校内で飲み物やお菓子が買える	やりたいことを選べる学校	やりたいイベントをみんなで考える		先生、委員会。生徒会などが連携をしっかりとる
		水曜日、休みにして	給食おいしい			授業の中で選択して学習する		
タブレットを使った自宅学習の日をつくる	週休3日の学校			校内で飲み物やお菓子が買える	自動販売機コーナーを設置する		やりたいことを選べる学校	部活の種類を増やす
		朝の始業を遅くして		公衆電話に列ができるので増やしてほしい				

	1人1人のことをしっかり知る	生き物を飼う時に、みんな(全校)にアレルギーがあるか聞くこと		動物にかまれたりしても「もういいや」ってならない	命を大切に思うこと	人が良く通るところ	自分達の土地や温度、環境を知る	その動物に必要な植物を育てる
	アレルギーがないか?	エサやりなど、動物に触らずにその動物が大切なことをする(アレルギーの人が)		背金を持つこと	死と向き合えるかしっかり聞いて確かめることが大切	授業の迷惑にならない所	どこで飼うか	逃げたりしないように、囲いや柵を作る
	アレルギーのある人は塚づいたりできないけれど、他の人が動物の動画や写真を撮って様子を伝える	前項のみんなにアレルギーがないか検査する。	命を飼う大切さに気づく	その自分で決めた役をするなら途中で辞めずに最後までしっかりやりやる	飼い始めたらなくなるまでしっかり飼育する(勝手に捨てない)命を持った生き物だということを実感する	鳴き声の大きい動物は室内で飼わない	冬眠する場所を作っておける	自分たちの住んでいる土地に合った動物を飼えるようにする
仲良く真面目にお世話をやる	何かあったらすぐに近くの人に話す	掃除などをしっかりできる人がいい?	アレルギーがないか?	動物を飼う責任を持つことが必要	どこで飼うか	自分の意見を持つ	できるだけ自分のやりたい役(仕事)をやらせる 別の役になってもいやいや言わずに、前を向いて頑張る	動物のお世話を前項の人ができるように決める
不満をため込まない	楽しくお世話する	動物が苦手な人の苦手意識をなくす	楽しくお世話する	動物がたくさんいる学校	お世話をする係	遠慮しない(自分の意見で)	お世話する係を決める	エサを毎日やることでも、やりすぎないこと
面倒くさがらない	はしゃぎすぎてその飼っている胴部に害を与えない	楽しくお世話 ↓ この動物を育てる上で「いやだ」と思う人がいないように決める	何を飼うか	動物について知る	生き物の気持ちを知る	すぐ否定しない(人の意見を)	きちんと世話をできるか 決まった日に毎日来られる人が良い	長い休みの時に世話する人を決める
遠慮しない(自分の意見で)	動物の好きな種類、苦手な種類を全校に聞いて、それを基にどんな動物を飼うか考える	すぐ否定しない(人の意見を)		動物が苦手な人は、どんなところが苦手なのか聞いて、それについて調べてみて苦手意識を少なくするようする	メモする ↓ パンフレット ポスター 新聞をつくる		習性や気づいたことをお世話する人たちで出しあって、どうやって接していけばいいか決める	生き物についての本やインターネットか動物に詳しい人に聞く
何を飼いたいアンケートとかをとって考える	何を飼うか決める	自分達にも安全な動物を飼う		動物について知る	↑ 気づいたことをメモする (例)耳が長い 人参が好き足早い		生き物の気持ちを知る	
危険な動物は飼わない	その動物は安全か、病気を持っていないかを踏まえて考える		その動物が何が好きで、何がダメなのかをしっかりと知る	胴部の好きなものや習性などを学ぶ授業を作る	クラスの柵に動物に関する本を置いて読んでもらう	乱暴にお世話しない	「こんな動きをした後にこんなことをしていた」など、その日気づいたこと日記に書いて、「こんな行動をした時はこういう気持ちなのかもしれない」と考察してみる	

図書室を大きくする	各学校で本を共有して、いろんな種類の本を見られるようにする	いろいろなところに本棚を置く	全員が仲良くなる ↓ 休み時間などに全員で遊ぶ	苦手な授業をみんなで協力してできる学級にする	パソコンで自分なりの予定表を作る	デザイナーの勉強 ↓ 専門の先生	パソコンにプログラミングアプリを追加する	通常の授業にもプログラミングを組み込む
本を読む習慣をつける	本がいっぱいある学校	マンガや小説などを増やしてほしい	1週間の中に、○○と●●の授業を○○時間入れるというのを決める(ノルマ)	毎日好きな授業を選んで勉強する	ある程度授業内容が進んでから	みんながパソコンを使いこなせるようになる	いろいろなプログラミングの授業を増やしてほしい	みんなが楽しめて授業に役に立つもの(例えば見学とか)
クラウドファンディングをしてそのお金で本をいっぱい買う	自分達でも作る	マンガや小説など本のほかにもいろいろな種類の本を置く	苦手な授業をなくす	全員で話し合いをできるようにする	苦手な授業を条件を付けてやればなんとかなる!!	そもそもPCをたくさん使ってPCに慣れる	みんなが楽しめる授業 ↓ みんなで協力できる授業	他の授業をすぐにしっかりできるようにする
食品ロスを減らす	授業のご褒美として入れる	掃除やチャレンジタイムをなくす	本がたくさんある学校	毎日好きな授業を選んで勉強する	授業にプログラミングを増やしてほしい	修学旅行を複式でも絶対に6年生だけにする	体験授業を作る	協力できる授業 体験 時間の工夫
授業の終わりにご褒美として食べる ↓ 真面目に取り組む	おやつ時間があある	TVを見ながら食べたい(プライムビデオ) (例えば飽とかゲーム) 授業のご褒美に	おやつ時間があある	自由な学校	楽しい行事を増やす	楽しい遊びを作る	楽しい行事を増やす (体験イベントなど)	体験授業を好きにならなくなったら行く ↓ みんなで話し合っ決めて
友達が言っていたけど、先生はコーヒーがあって生徒達にはないのがおかしいから、ドリンクバーが欲しいと、友達が言っていた	おやつを飼うためのお金を市からもったり、保護者から集める	全員が全員のアレルギーを知る	自由にYouTubeが見られる学校	いつでもみんなで遊びたい	授業と授業の間の休み時間を長くしてほしい	その行事の計画をする時間を増やす	ほかの授業をすぐにできるようになる	見学・体験(料理を作るとか?) 買い物
見せてもらうためにいい子になる	見られる動画とみられない動画をつける ↓ スマホを学校内で使いたい(Wi-Fiをつなぐ) 休み時間にスイッチゲームをやりたい	学習に関係のあるものを見つけてから	授業を早く終わらさず	週1か毎日全員遊びをする ↓ 計画をする	授業に遊びを取り入れる	みんなが協力して、わからない所を克服する(早く)	授業時間を短くする	授業を含めての時間配置
変な動画だけ見ないようにする	休み時間に自由にYouTubeが見られるイヤホンで曲を聞きたい	TVや映画をプライムビデオで見たい	休み時間などに全校が参加できるイベントを作る	いつでもみんなで遊びたい	早めに学校に登校する	時間を空けるために、もう少し早く登校する 絶対ダメだと思うもの:学校全体で鬼ごっこ	授業と授業の間の休み時間を長くしてほしい	授業のスムーズ化 ↓ オンライ ン化 授業の PC化(教科書も) ↓ 実際にある物の形などで工夫して説明
何とかして先生を説得する ↓ ↓ YouTubeを見るといいことがあるんですよ!と演説する	まじめに勉強をして、信用されるようになる	もっとWi-Fiを強く ↓ ルーターをたくさん設置する	学年合同の授業(楽しい)をする	休みの人をなくす ↓ 衛星に気を付ける(呼びかける) ↓ 全員が健康に過ごせる工夫をする(手洗チェックなど)	体育授業を増やす ↓ 強い体作り	授業をする日を増やす(土曜日は3時間とか) ↓ オンライン授業	掃除の時間を短縮する ↓ 掃除機等の新しい機械を使う	昼休みとかの時間を全て10分位にする

## 第5回 R5.12.6 ネーブルみつけ

### Aグループ

#### 先生不足心配

- ・教員の質の確保、労働環境の改善が大切
- ・選択できれば大きい学校へ行きたい
- ・教員数の減少が質の低下をまねく？

#### 放課後の居場所

- ・部活動は外部委託やクラブチームなどでもよいのでは(スポーツ少年団)
- ・部活廃止後の受け皿への市の介入など
- ・働く親が増えている中、放課後の過ごし方の選択肢が増えるとよい
- ・現在のラボのような場所を中高生含め全学年向けにも？
- ・子育ての見附に近づくためにももう少し大きな遊び場が必要 3~6歳くらい対象  
↓
- ・各校から集まれるシステムを
- ・中学生が集まれる場所をつくる

#### 多様な授業

- ・見附の自然環境を生かした教育
- ・タブレットの活用をもっとしてほしい
- ・ICT タブレット学習の生かし方 メリット：連絡事項、宿題  
デメリット：人間同士の関わり合い、実体験も大事

#### 統廃合

- ・子供たちの社会性
- ・地域による子供の数のばらつき
- ・親がどう学校と関わっていくのか
- ・学校行事がさみしい
- ・小規模校にも結びつきが強くなる良さ
- ・実際廃校になる所はあるのか？
- ・廃校時の統合方法は？
- ・交流機会多くして
- ・同世代と交流したい
- ・人数が少なくて中学生になった時に人間関係を築けるか不安
- ・みつばプランは年2~3回で少ない コミュニティ間のカベあり(ドロドロ)

#### 施設整備

- ・校舎、設備の老朽化

### Bグループ

#### 現状

#### 小規模校

#### メリット

- ・自分の子の小学校の児童数を見て、減少にびっくり
- ・メリットもある
- ・より1人1人と向き合う
- ・積極性が身につく
- ・一人一人が力を抜かずに過ごしている。全力。

- ・小規模でもメリット有と思う。
- ・個性を知る 先生・同級生
- ・先生が好き
- ・人間関係わかりやすい
- ・1人1人がしっかりと役割を果たさないといけない
- ・小規模ならば通える子がいる。(大規模は苦手だった)
- ・上北小の良いところ 優しい子が多いと思う
- ・多様性の尊重
- ・居場所の確保
- ・会話 大人-子供 子供-子供(異学年)

#### デメリット

- ・部活動の選択ができない
- ・チームスポーツできない
- ・上北小の悪いところ 戦略的な人間関係や競争ができない
- ・保護者の負担

### 大規模校

#### メリット

- ・達成感を味わう
- ・話し合い リーダーシップが養われる
- ・大人になる!!と思う(大規模校)
- ・クラス替えがある
- ・競争の必要性 起動ことで伸びる
- ・コミュニケーション能力を豊かに
- ・若いころから人脈を広げられそう
- ・社会性が体験できる

#### デメリット

- ・先生の力量で差が出やすい
- ・個性埋もれがち

### 解決策

#### 最優先

- ・学区の柔軟性
- ・通う学校を選択できる
- ・学区に基づかない統合もありじゃないか
- ・合併の枠組み
- ・小規模校ではインクルーシブな取り組みをしてみたはどうか。
- ・現在中学校区は違えど、距離や環境は近い(上北小と第二小)
- ・上北と第二がくっつけば、特色や良いところは残せる
- ・子供が選べる child fast
- ・ふさわしい在り方
- ・小中一貫
- ・資料の児童数の変化は予想通り
- ・第二小なくならないでほしい
- ・時代・社会 大きな変化
- ・中学校区での交流
- ・学校間交流 授業など
- ・予算・統合となると…小規模+小規模で良い所を残してみてもどうか!!
- ・学区性は残しても良いと思うが、自由な選択ができるように
- ・小規模校は大規模校へ吸収した方が良いという意見もあった
- ・小規模校の地域の子供たちは大規模校を選択できない
- ・小学校のうちに中学校区のお友達と交流したい。”よつば“は学区が違うので

## 部活動の課題

- ・ 移行期間の子 かわいそう
- ・ チームスポーツの存続
- ・ スポーツを続けられない
- ・ 部活とクラブチームの不安
- ・ 部活動ができなくなるのでは…
- ・ 部活とクラブチームに在籍できるが、大会に出られるのはどちらかだけ。直前でみんなクラブチームに行ってしまうと部活チームで大会に出られず…かわいそうな今です。
- ・ クラブチームの練習の送迎ができる親と難しい親もいる。送迎がネックでクラブチームに行けない

## Cグループ

### 移動手段

- ・ オンデマンドタクシー、通学について 登校班が組めず車で送っている。バス廃線
- ・ 学区によってはプレイラボへのアクセスが非常に差がある
- ・ 学区統合すると…通学 登下校の安全
- ・ 安全・防災 スクールバスの活用
- ・ 通学路の除雪を

### 施設老朽化

- ・ 施設の老朽化 総体&プールも
- ・ 老朽化 共有できるもの プール

### 体操着名札面倒

- ・ 体操着 名札について 縫い付けが面倒
- ・ 給食着いるのか 各自エプロンなどでいいのでは

### 少子化

- ・ 少子化は止められないのだから…
- ・ 少子化だからこそ
- ・ 課題であり
- ・ チャンス

### 学童

- ・ 少子化だが待機児童の問題
- ・ 校内併設した学童への入会の壁(条件)があつい。(役員を引き受ける保護者)

### 教員不足・PTA 不足

- ・ 教員不足
- ・ 教員不足
- ・ 役員不足

### 意見できる場

- ・ 6年間過ぎるとどうでも良くなる 意見いっぱいある、だす→実現 場がありがたい
- ・ タウンミーティングを飲み会に

## 大人の観点・子供をどう観るか

- ・ 観点について
- ・ 大人
- ・ 大人が変わる
- ・ 子供から学ぶ 共に育つ
- ・ 子供をどう観るのか
- ・ 大人(親・先生・地域) 幸せ
- ・ 色々 多様性 心 メンタルヘルス 心の学び

## 医療的ケア児

- ・ 医療的ケア児をケアできる 教育の場に介入 就学の選択肢を

## オンライン・ハイブリッド

- ・ 多様性。ハイブリッド オンライン or 集団 どちらも対応できる(教員不足)
- ・ オンライン授業
- ・ 地域を超えてオンラインで交流できること

## 世に役立つ喜び・見附を愛している

- ・ 大人 まず故郷を愛している?
- ・ 見附だからこそ
- ・ 世に役立つ喜び、自分である喜び あふれて人の世

## あきらめず変わることのイメージ

- ・ あきらめ がまん どうせ
- ・ 変わることに対するイメージ わくわくしたらよい
- ・ お酒を減らして運動して 5 kg 痩せる
- ・ 富士山登山
- ・ 心の美容室のようなもの開店する
- ・ 無事に子供が卒業できる 無事に役員が終わる 安心して

## D グループ

### 通学の手段

- ・ 送迎バス
- ・ 民間活用
- ・ 遠方の学校 通学方法 バス通学あり?もしくはコミュニティバス

### これからのルール作り

- ・ 令和の子供なのに学校は昭和っぽい
- ・ ステレオタイプな教育環境だと思う
- ・ 今までのルールを忘れる
- ・ 教員はフォロー オンラインの先生
- ・ 部活は必要か?(意義)
- ・ なぜ改修になったのか(名木野)
- ・ 校舎 長寿命化

### 専門職

- ・ ソーシャルワーカーが必要
- ・ 心理士の配置



↓

### 小規模校の活用

- ・小規模校と大規模校の差別化
- ・小中一貫?
- ・統合は反対
- ・小規模校の良さをいかす
- ・小規模校の活用
- ・統廃合?
- ・統合には反対

### 選べる教育環境

- ・特別支援学校との関わり
- ・子供が選択できる教育の場
- ・学区の見直し
- ・児童クラブの充実 実現可能?
- ・見附市の小ささを生かした取り組み
- ・学校選択制の導入
- ・少数クラスのメリットは?
- ・みんなの学校
- ・フリースクールの充実

↓

自由な学校選び コーディネーターの配置



## 5. アンケート結果について

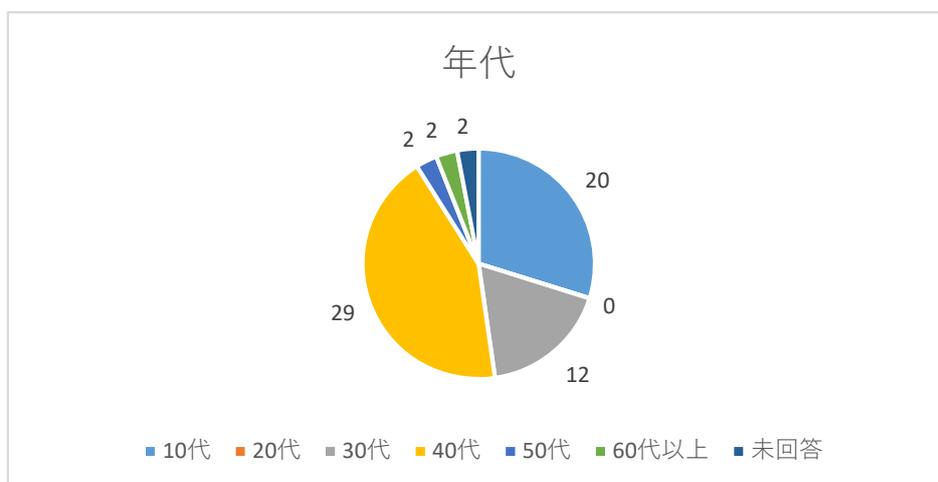
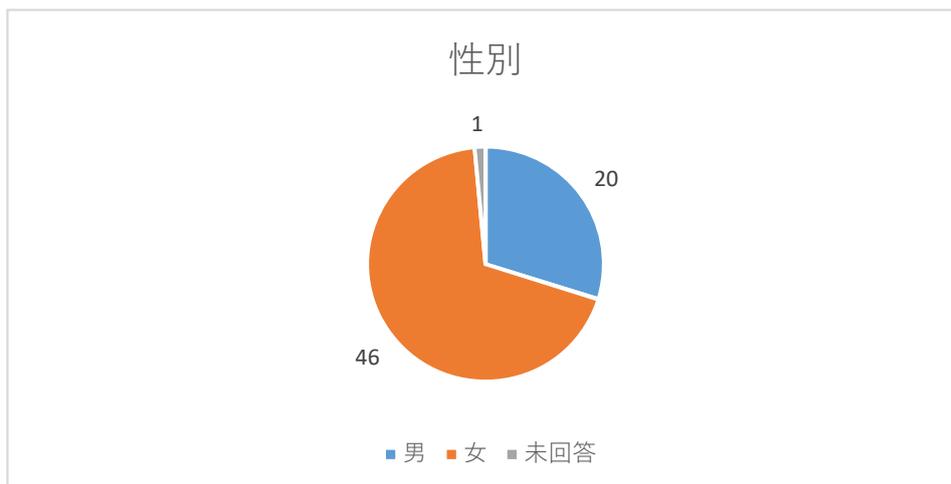
各回の参加者からいただいたアンケート結果は以下のとおりです。

### ■タウンミーティングアンケート集計

	申込数	参加数	アンケート回収数		回収率
			紙	フォーム	
第1回 R5. 9. 25	21	21	18	0	85.7%
第2回 R5. 10. 22	14	13	0	10	76.9%
第3回 R5. 11. 5	17	15	0	7	46.7%
第4回 R5. 11. 11	23	20	20	0	100.0%
第5回 R5. 12. 6	17	15	9	3	80.0%
	92	84	47	20	79.8%

### ■アンケート項目

- 1 参加したタウンミーティングの開催回
- 2 あなたの性別・世代を教えてください
- 3 お住いの小学校区について教えてください
- 4 ① 開催時に言い足りなかったことやご意見などを自由にお書きください
- 5 ② タウンミーティング開催全般の改善点、ご要望、ご感想を自由にお書きください
- 6 ③ 自由記載



第1回 R5. 9. 25 今町公民館

1	男性	40歳代	今町中学校	
①	自分たちの学区には分からない各校の悩みや問題、また、貴重な情報を聞くことができ、有意義な時間でした。他の回で出た意見や課題などもできればまとめて頂き、各校PTAへフィードバックして頂きたいです。			
②	今回は初回だったので、各テーブル毎に運営がまとまっていなかった感じがあったので、次回以降は初回をもとに進め方を考えていかれた方がよいように思いました。役員会議で報告して参加者をつのりたいと思います。			
2	女性	40歳代	西中学校	
①	見附市に移住して10年になりますが、不便なく充実した生活を送っています。その中で、改めて5年後、10年後の教育環境を考えた際の問題提議を考えることができよかったです。特に、それぞれの地域の現状をそれぞれがよく理解し、考えを持っていることが素敵だと思いました。学力も大事ではありますが、地域の人に大切に見守ってもらいながらのびのびと育つ環境こそがふるさと見附を愛する子どもの育成につながるのではないかと会を通して思いました。			
②	学校のことは学校に、市の運営は市役所にと、考えなくても、なるようになると思っていましたが、今回こうしてタウンミーティングに参加して、自分の住んでいる市がどういう問題を危惧しているのか、他の見附市在住の人はどう考えているのかに触れることができ、これからの生活の視点が増え、また考えるきっかけになりました。			
3	男性	40歳代	今町中学校	
①				
②				
4	男性	30歳代	南中学校	
①	少子化であることを利用して、児童一人ひとりに応じた、きめ細かい指導ができる体制をつくってもらえるとありがたい。			
②	月曜日の夜の開催は出席が大変である。			
5	男性	30歳代	西中学校	
①				
②	市内各所の課題や困りごとを理解することができ、有意義な時間を過ごせた。			
6	女性	40歳代	見附中学校	
①				
②	今日の会の要望等が少しでもかなう事を期待しています。			
7	女性	40歳代	西中学校	
①	学校間交流、体育（プール）、音楽など、一緒にできるのでは？学校をまとめる。そのかわり、通学しやすく（スクールバス）。			
②	別の学区の方々と話せて知らなかった課題を知れて勉強になりました。今回出た課題が1つでも解決に結びつくとうれしいです。			
8	女性	40歳代	今町中学校	
①	市内各小学校、中学校の合同のイベントをするなどの子どもどうしのつながりが出来るものを作ってほしい。			
②	月曜の19:00～は仕事をしている人にはちょっときびしい時間でした。			
9	女性	40歳代	見附中学校	
①	子どもを通っていたときに感じていた意見や要望が出せて良かった。見附市は他市に比べてコンパクトで山間地区も少ないことから、統廃合でよりよい学校環境を目指してほしいです。			
②	他の地区の保護者と意見が交わって良かったです。			
10	女性	40歳代	今町中学校	
①	保護者が自分の子だけではなく、地域全体での子育てに前向きになればいいかと思いました（今の若い世代にはむずかしいかな...）			
②	堅苦しい場かなと気がまえました、楽しく討論ができて良かったです。			
11	男性	40歳代	見附中学校	
①				
②	70分のグループワーク、想像の10分の1のしんどさでした。楽しかったです。ありがとうございました。			

12	女性	40歳代	見附中学校	
①	いろいろな意見が出て参考になりました。			
②				
13	女性	40歳代	見附中学校	
①				
②	人数的にも良かったと思います。自分の気持ちも伝える事ができて良かったです。			
14	女性		西中学校	
①	<p>学校の統廃合…しか道はないのでしょうか？予算の問題はどうにもならない…???</p> <p>小規模校地域の方、大規模校地域の方、それぞれ意見がちがうのが印象的でした。</p> <p>子ども（大人も）が少なくなるのは決定しているのだから、少人数で回すしかない…かな？</p> <p>5年後、10年後もちろん大切ですが、今、小中学校に通っている子どもたちの現状も改善していただけると嬉しい…。</p>			
②				
15	女性	30歳代	西中学校	
①				
②				
16	女性	30歳代	今町中学校	
①				
②				
17	女性		西中学校	
①				
②	<p>第1回が平日の月曜7:00～月末開催が厳しすぎます。広く意見を…ということならばオンライン参加や、neapolisみつけの行事内での開催、地域の集会内での開催を検討願いたいです。みんなが行きたくなるような特典つきとか、魅力あるゲストの登場など…多くの方の意見をくめる機会をお願いします。</p>			
18	女性	70歳代	南中学校	
①	<p>・少子高齢化</p> <p>大問題だがどうしようもないことを感じ、悲しいし希望が立たれるような感じで切なくなる。それに伴い、学校や地域の存続にかかわってきているので、何とか打開策がないものかと思っているが、若い人たちの今後に重大な影響があるので、みんなで「自分の事」として受け止め、考えていくしかないと思う。</p>			
②	<p>・若い人が多く参加していたのは良かった。但し、夜だったので幅広い年代層の人が集まりにくい時間帯だったので、もっと集まりやすいタイミングで実施するのが良いと思う（実際そういうふうになっているようだ）。</p> <p>・若い方の意見を聞き、少しでも前向きな意見が聞かれたので気持ち的に救いがあった。時間が長く感じられなかった。</p> <p>・教育関係（学校教育課等）の方以外にも行政関係の方の出席があった方が良いのでは、と思った。</p>			
③	<p>・今日のテーマは見附市だけでなく全国的に深刻な問題で、聞く度に重苦しい気持ちになってしまう。学校ひいては地域が消滅するかも…という危機意識がある。それで最近では受け止めるしかないか開き直って「小さくてもキラリと光る学校（地域）に（どこかで聞いたような…）」という学校づくりにしたら…と考えている（グループ討議で主張したのだが）。先行地域に学んで、例えば不登校の子でも行きたくなるような（粟島の）フリースクールのような学校、スポーツや物づくり、コンピュータに特化した学校等（私立のような感じになるかもしれないが）。個性のある学校づくりにし、冬場の通学体制（スクールバスの体制をつくる）を整える等して試みるのもありでは…と思う。</p> <p>・いろいろなハードルはあるのですが、あまり費用をかけずにできる形で…、今後の在り方を考えていく必要があると思う。皆様、お疲れさまでした！！</p>			

1	女性	40歳代	名木野小学校
①	十分に自分の考えを話し、他の方の想いを知り、共有することが出来ました。他のグループの内容、想いももう少し詳しく知りたくになりました。		
②	話し合いを通して、色々な世代の方(もう少し世代が上の方)の想い、考えも知りたくになりました。 一方で世代が同じ方々がたくさんいらっしゃったから意見が言いやすかったのかもしれない、とも感じました。 有意義な時間をありがとうございました。		
2	女性	30歳代	上北谷小学校
①			
②	自分の班の方の意見も、他の班の意見も参考になりました。講演会もいいですが、グループトークも学びが深められよい場だなと感じました。今回の会の内容が少しでもこれからの見附市の子育て、教育に反映されることを願っております。		
3	男性	30歳代	見附小学校
①	転居した時などの支援などをもっとアピールすればもっと住民が増えると思います。		
②	普段聞けないお話ができてよかったです。		
4	女性	30歳代	上北谷小学校
①			
②	既に回答済みなのですが、再度失礼します。自分自身、今後小.中学生になる子どもが居ない母の身として、ぜひ今後小学生になるお子様のいる保護者様のご意見を踏まえてお話ししたいと感じました。どうしても下に居ないと思うと保守的な感情になってしまいました。これからの方の意見を沢山頂きたいと思いました。お子様連れの参加、もしくは託児所有りのタウンミーティングの形を想像して、とても希望があると考えています。		
5	女性	40歳代	見附小学校
①	本日は他の学校の保護者の方と見附の今の現状とこれからについて話し合いが出来て貴重な時間を過ごさせていただきありがとうございました。 1回目に参加したうちの学校の保護者も楽しく意見交換が出来たと話していました!		
②	お菓子や飲み物を用意していただきありがとうございました! ほうじ茶というのが嬉しかったです		
6	男性	40歳代	新潟小学校
①			
②	グループワークを通し、他の参加者の方からの情報や考えを聴き、自分も真剣に今後のあるべき学校の姿について考えることができました。参加して良かったです。このような場を設けていただきありがとうございました。		
7	女性	40歳代	見附小学校
①	グループワークの中で通学などで課題と話が出ました。高齢者にとっても受診等では移動が課題だと思いました。		
②	緊張して参加しましたが、終始、和やかな雰囲気楽しかったというのが、一番の感想です。講師の先生やファシリテーター、他の地区の話を聞けて、とても勉強になりました。ありがとうございました!		
8	女性	40歳代	今町小学校
①			
②	今回参加してみて、学区が違えど子供たちにとってどうゆう環境が良いのかを話し合い共有でき有意義な場でした。市の方も入ってくださり、固くならずぎっくばらんに話ができながよく楽しく参加できました。またこのような機会があったらぜひ参加したいのですが、家庭の事情や時間の都合で参加できないのが残念です。		

9	男性	40歳代	田井小学校
①	<p>グレーゾーンの子供達は中学になると受け皿がなく、引き籠りやいじめの対象にならないか？それが心配です。今、小学校では特定の授業だけ特別支援を受けながら学校生活をしています。中学は普通の中学で問題ないとの通知を受けているので来年より普通の中学へ入学する予定です。我が子も幼少期より、自閉症と診断されていますが、どちらかと言えば、グレーゾーンの方だと思います。医療機関も重度の方と一緒にされるので、受診するのも親の立場からすると行きづらい感じがあります。以前、親だけが集まって、交流会があり、参加した事がありますが、重度の子供を抱えた親御さんが多く、話し辛い思いをした事があります。</p>		
②	<p>もう少し、砕けた感じであるともっと話しやすと感じました。お菓子や飲み物を食べながら出来るはよかったです。</p>		
10	回答しない	30歳代	見附小学校
①			
②	<p>わからない情報や現状、他の方の意見を聴き、共感や納得・新たな発見が出来て参加して良かったと思いました。</p>		

1	女性	40歳代	今町小学校	
①				
②	話しやすい雰囲気よかった。 共感する事や、新たな発見もあり、色んな課題があるなあと考えさせられました。			
2	男性	50歳代	田井小学校	
①				
②	このような話し場を設けて開催できたのはよかったです。教育委員会の人に話しを聞いてもらえたこともよかったです。			
3	女性	60歳代	葛巻小学校	
①	行政側の担当課の職員は真摯に対応していると思いますが、市民サイドからはまだ満足感を得られていないところがあり、意思疎通の難しさを感じます。 ファシリテーターの遠藤先生も「人と会って対面で取り組んで考えることが大切」とおっしゃっていたように、フリートークなどでは活発な意見が出るようなので、子育て世代の親が日頃の思いを気楽に伝え合えるような機会があると良いのかと思います。 行政、幼稚園、学校、地域の協力体制の充実はもちろん必要ですが「親が中心になって自分の子を育てる」という意識向上にも繋がると思います。 各班でも話題になっていたようですが、小人数が合う子と大勢の中がいい子がいて、いじめや不登校、多様性の観点からもそれぞれ個の特性を活かせる教育現場が必要なのかと思います。教育の質の問題など様々な観点から鑑みて、最善の子育て環境がつけられることを願います。			
②	担当者の皆さまお疲れさまです。 様々な意見が出て、集約作業も大変かと思います。 何かを決定する場ではないので必要無いかも知れませんが、各班の発表の後、全体での質疑などの時間が有ってもいいのかと感じました。			
4	女性	40歳代	名木野小学校	
①	皆さん同じ想いでいるんだな、と感じました。 皆さんの想いと同一ような方向を向いて環境改革？改善？が進んでいくと良いなと思いました。			
②	今後もこのような機会があると良いと感じました。参加者が広がると良いです。			
5	女性	40歳代	今町小学校	
①	中学校の先生についての意見がありました。小学生と中学生は別だとは思いますが、中学校の先生はあまり親身じゃない印象があります。 これからは子どもたちが素敵な先生に出会える学校になってほしいです。			
②	開催のお知らせを学校PTA役員だけでなく、保護者全員に配布したほうがよいと思います。 オンラインのフォームで意見を募集するのも良いのではないかと思います。 こんなにたくさんの課題があることに、驚きました。勉強になりました。 ありがとうございました。			
6	女性	30歳代	葛巻小学校	
①	どこの県、市よりも見附市独自の魅力がなければ少子化問題は解決しないと思った。			
②	楽しかったです！参加出来て良かったです！			
7	女性	40歳代	名木野小学校	
①	一人一人意見も考えている事も違うし、許せること、許せないこと、経験したこと、していないこと。感じることも思うこともそれぞれなので、1つにまとめることは難しいと思いますが、いろいろな学区の人達と話ができたのは貴重な機会でした。 自分自身は許容範囲が割りと広い人間なので、柔軟に対応できる方です。 上の決定で『こうなりました』となれば、『はい、そうですか。そうします』と言えます。 それ相応に、この地域での生活、子育て全般でどうしてもこうして欲しい!ということはないですね。 ただひとつ。 収入格差はどうにかならないもんかと思っています。 それは、私達親世代がガマンすればなんとかなることはガマンしてます。 子どもに、お金が足りないから進学や学びをガマンさせるのはたまらないですね。 なんとかならないもんでしょうか。			
②	自由に発言できる感じは良かったです 各グループの発表者が発表しないとならないのは…そこまでしてナンボなんだろうが、人前で話すのが苦手な人もいるので…			

1	女性	中学生	葛巻小学校	楽しかった
①				
②	こんな学校だったらいいな…と思ったことは何度もありましたが、実際に意見として言うことは無かったので、とても楽しかったですし、すごく勉強になりました！今日はありがとうございました。			
2	女性	中学生	見附小学校	楽しかった
①	自分一人では思いつかなかったようなこともグループワークを通して新しい考えとかも出せてすごくよかったです！また、中学校の制服が男子と女子であまりにも違ってジェンダーレスの今の時代と合っていないと思います。なので、変えてほしいです。			
②	学校のことだけじゃなくて、見附市全体の未来のことなども話したいので、またこのような機会を用意してほしいです！			
3	女性	中学生	今町小学校	楽しかった
①				
②	見附市にいる小・中学生の普段聞けないような意見が聞けるいい機会でした。とても楽しいグループワークでした。			
4	女性	中学生	今町小学校	楽しかった
①				
②	普段感じていることを発信し、グループで共有できてよかった。これからの学校生活に今日の意見が反映され、過ごしやすい毎日になるといいと思った。			
5	男性	中学生	見附小学校	楽しかった
①				
②	学校とかのことで、普段思ったりしていることが言えてよかった。他の学校の人と話す機会ができて交流できてよかった。また参加したい。			
6	女性	中学生	見附小学校	楽しかった
①				
②	自分が思っていたよりもみんながすごく活発にいろんな意見を出していて、今までの考え方がより視野が広がったものになって、すごく来て良かったなと思いました。			
7	女性	中学生	新潟小学校	楽しかった
①				
②	普段学校生活に対して考えていることを共有できたし、未来の学校のために意見を出し合えたので良かったです。			
8	男性	小学生	今町小学校	楽しかった
①	ないです。			
②	もっと話し合いたかった。			
9	女性	小学生	見附小学校	楽しかった
①	他のグループの人が言っていた「学校の設備をきれいにする」という意見を聞いて、「私は特にトイレの設備をきれいにしてほしいな」と思いました。			
②	また子どもだけの回をしてほしいです。とても楽しかったです！			
10	男性	小学生	今町小学校	楽しかった
①	ないです。			
②	もっと話し合いたかった。			
11	女性	小学生	名木野小学校	まあまあ楽しかった
①				
②				
12	女性	小学生	名木野小学校	楽しかった
①	いつか今日話し合ったことが実現できる世界ができるといいなと思いました。			
②	自分の意見も言えたり、他の人の意見も聞けて良かったなと思いました。他校の子とあまりしゃべったことがなかったので、楽しくしゃべれて良かったと思いました。			
13	女性	小学生	今町小学校	楽しかった
①				
②	もっと時間を伸ばしてまたやってほしいと思いました。とっても楽しかった。自分にはない考えがあって楽しかったです。			
14	女性	小学生	見附小学校	楽しかった
①				
②	始めて会った人ともいっぱい話せて良かったです。とても楽しく2時間過ごせて良かったです。学校でもこうやってやってみたら楽しくできるかもしれないです。			

15	女性	小学生	見附第二小学校	楽しかった
①	ない。			
②	みんなで話し合いができて楽しかったです。			
16	男性	小学生	見附小学校	楽しかった
①	言えなかったことは特にない。			
②	いい話し合いができてよかった。			
17	男性	小学生	見附小学校	楽しかった
①	トイレをきれいにしてほしい（においも）。掃除を業者さんにやってほしい。 ドリンクバーをつけてほしい。			
②	ものすごく楽しかった。またやってみたい。			
18	男性	小学生	見附小学校	楽しかった
①	全部言えた。			
②	アイデアをたくさん言えてよかった。			
19	女性	小学生	見附小学校	楽しかった
①	なし！意見をたくさん言うことができた。			
②	司会がゆっくり話してくれるので聞きやすかった！			
20	男性	小学生	見附小学校	楽しかった
①	トイレを明るくきれいにしてほしい。			
②	楽しかった。また来たい。チャート図が完成してうれしかった。			

1	女性	30歳代	見附小学校	
①	<p>児童生徒数が減少しても 学校数は減らさず温存してきたとのことだが、上北谷小や第二小の現状を踏まえると、統廃合を検討すべき時期にきていると思う。当事者の方たちはこのままどうなるのかという不安を抱えているようなので、児童がいなくなってからではなく、今すぐにも方針を決め具体策の議論に入ったほうがよいと感じた。小規模学校を希望する生徒もいるとのことなので、1校は受け皿としてオープンスクールを残すのもよいと思う。</p> <p>教員不足に関しては、雑務の外注化、デジタル化をすすめ、教師が生徒との関わりや授業に専念できるような環境を作してほしい。免許外指導の教科が出るとのことだが、複数の学校横断で教科担任制をとるようなことがあっても良いかと思う。オンライン授業を取り入れれば複数の学校の生徒が同時に学ぶこともできるのではないかな。</p> <p>共働き世帯が増え放課後の過ごし方が悩ましい中で、部活動の廃部がすすんでいるのは悲しい。外部のクラブチームとの連携等で学業以外にも好きなことに打ち込める、挑戦できる環境を整えて欲しい。学校や学童からクラブチーム等への送迎があると助かる。</p> <p>ICT教育が目目されているが、ネット普及している現代だからこそ、本物の体験に価値があると思う。都会にはない豊かな自然を活かした教育、体験の機会を大事にしてほしい。</p>			
②	<p>今回のタウンミーティングの総括や、ここででた意見がどのように政策に繋がっていくかを知りたい。とても良い取り組みだと思うため、教育以外にも様々なテーマで続けて欲しい。</p>			
2	女性	40歳代	見附小学校	
①	<p>小規模校について吸収合併すべきと思っていたが、小規模校なりのメリット・存在価値がよく分かり新しい価値観を得ることができました。</p> <p>小規模校をすべて失くすのではなく、残すところは残し、子どもが選べるようにするべきと感じた。また、大規模校にも通えるように柔軟に対応してほしい。</p>			
②	<p>子育てに関わる市民にとって、とても良い機会でした。話し合った内容をぜひ公表してほしいです。</p> <p>学区の柔軟性は早急に検討してほしい！！</p>			
3	男性	40歳代	今町小学校	
①	<p>初めて会った方々と有意義な話ができとても良い時間でした。</p>			
②	<p>みつけの未来の為に子どもをどうするのかだけでなく、大人がどのように意識を変えたり、意見を述べやすい環境にして見附を好きになるかが大切だと思いました。今度は飲みながら語りたいです。</p>			
4	女性	40歳代	見附第二小学校	
①				
②	<p>タウンミーティングでの意見が反映されたら良いなと感じました。</p> <p>来るまではドキドキしましたが、始まるとあっというまでした。楽しくお話しできました。ありがとうございました。</p>			
5	女性	40歳代	名木野小学校	
①	<p>日頃の行政の方と関わる時間が持てなかったのが貴重な時間でした。</p>			
②	<p>開催を何回かありようなので、又機会があると良いと思いました。</p> <p>学校の先生も参加出来る時間があると良いなと感じています。</p>			
6	男性	30歳代	見附小学校	
①	<p>今までのルール・考え方がベースになっているから問題であるという事。</p>			
②	<p>メリット・デメリットがあるけど、デメリットの改善をという話の展開や、どうしたら見附に親（働く）世代を住んでもらえるのかという面も考える場も必要。</p>			
7	女性	40歳代	見附小学校	
①				
②				
8	男性	40歳代	名木野小学校	
①	<p>未来ある子どもたちのため官民一体に。</p>			
②	<p>熱い話し合いの場となりました。</p>			

9	女性	50歳代	名木野小学校（見附特別支援学校）		
	①	私たちのグループは、現在の学校のあり方にとらわれない、未来思考の教育環境について考えました。 「少子化だからしかたない」「お金がないから難しい」等の考えが根底にあると、どうしても現状からできる範囲で考えてしまいがちです。どうか、いちど真っ白なところから、これからの子どもたちに合った、必要とされる環境作りをお願いしたいです。			
	②	募集のしかたがよくなかった気がします。 とてもよいイベントでしたので、もっとたくさんの方に体験してもらいたいと思いました。 見附特別支援学校の保護者です。 月々岡分校の開校により、見特への入学者が激減し、今後の存続が心配です。 普通校のあり方と合わせて、見附市全体で連携した教育体制への取り組みをお願いしたいです。			
10	男性	40歳代	上北谷小学校		
	①	小規模校での学習面のメリットとして個々へのフォローが行き届きやすいという事が挙げられますが、デメリットとして同じ教室内で複数の学年が違う授業を行なっている際に自分の課題に集中できているのか心配です。また同じ内容の授業を2学年で行う際に片方の学年はカリキュラムの順番が逆になってしまうため、下の学年が上の学年のカリキュラムを先にやることになり、ちゃんと身につくか心配があります。 また指定学科以外の科目に金融教育を取り組んで欲しい。今後の社会で必要な知識ですが、他で学べる機会も少なく、親世代も教育を受けていないため、早い段階からの教育が難しいです。			
	②	大変素晴らしい場であり、もっと多くの方に参加してもらえたらと思います。 今回のチラシだと内容が分かりにくかったので、もう少し具体的な内容や目的がわかるようにしていただけたらありがたいと思います。			
11	女性	30歳代	上北谷小学校		
	①	始まる前に思っていた堅い感じではなくざっくばらんに話せてとても良い時間でした。市全体の問題なので違う地域に通ってる人の意見をもっともっと聞きたかったです！			
	②	タウンミーティング開催のチラシが、堅苦しい感じがあり、進んで参加する人が少なかったように思います。ファシリテーターとか普段聞き慣れない言葉だとそれだけでスルーしてしまいます。実際私も人から出てみたら？と言われて参加しました。もっとラフな感じで参加者を募れると良いのではないかと思います。例えば、軽食ありで見附市の子どもたちの未来について語ろう♪とか、、あまりいい言葉が浮かびませんが募集の仕方次第でもっといい話し合いの場になると期待しています。			
12	女性	40歳代	見附小学校		
	①	意見を交流できるこのような機会に参加させて頂きありがとうございました。 タウンミーティングで出た意見がどのように反映されるのか楽しみです。まず、親、先生、大人達が自分である事を愛する事ができたら、存在である事の喜びであふれたら、自然と子供達ものびのびそうなると思います。			
	②	市民の声を聞くミーティング、すばらしい企画だと思います。ありがとうございます。タウンミーティングの広報の仕方、やり方がもう少し変えると参加者が増えると思います。 基本理念の「ふるさと見附を愛する子どもの育成、世に立つことを喜びとする子どもの育成」を目指すためにも、自分への愛から他者への愛へ広がっていくように、子どもだけではなく、大人もまず大人が、◎まず自分を愛する事ができて、◎自分が存在するだけで、親や世の中は喜びなんだ。という事を知る実感できる子どもを育てる見附でありたい。そのためにも、なぜ自分を愛せないのか存在しているだけで誰かの喜びにつながっていると感じられないのか。人間の心のくせの理解が必要だと思います。その心の仕組みの学びを学校教育にも取り入れられたらと思います。それを目指して個人的な抱負ですが、心の学びはまだまだ一般的ではないですが、髪を整える美容室があるように、心を整える美容室のようなものも見附でつくっていききたいと思います。			

## 6. おわりに

5回にわたるタウンミーティングを通して、見附市の教育に対する様々な意見・アイデアおよび要望など、貴重な市民の声を聞かせて頂き、各回の参加者様には感謝申し上げます。

見附市では「ふるさと見附を愛する子ども」、「世に役立つことを喜びとする子ども」の育成を目標に掲げ、4つの基本方針と合わせて『見附市教育大綱』とし、子育てしやすいまちづくりの実現に取り組んでいます。

少子化傾向が続き、子どもと子育て家庭を取り巻く環境が大きく変わってきている現在、地域社会全体で子ども・子育て支援を実施する、新しい支え合いの仕組みの構築が必要となっており、全ての子どもがのびのびと健やかに成長し、保護者の子育てに対する悩みや不安が解消されるように、安心して子育てができる環境の整備と支援事業を推進することが必要であると考えています。

タウンミーティングでは、各校の個性や学校規模、地域との関わり方、小中学校それぞれの役割等、学校毎に異なる条件に対して、様々な受け止め方や期待等をお聞かせ頂くとともに、保護者目線による課題の洗い出しや自由な発想による解決策も出し合いながら、異なる地域の参加者間で互いの思いを理解し合い、共有することができました。

タウンミーティングに寄せられた子育て世代等の皆様の声を参考にして、「少子化時代における市の目指すべき5年度・10年後の教育環境」をよりよい方向に持っていきけるよう、今後の教育行政に反映させていきたいと考えております。



見附市イメージキャラクター「ミッケ」